

畜産経営体質強化計画書
エクセルシステム

入力シート説明書

目次

I. <u>入力シート使用の基本説明</u>	<u>P1</u>
II. 入力シートの説明		
1. 畜産経営体質強化促進計画		
<u>1. 畜産経営体質強化促進計画 (1)畜産経営体質強化の計画</u>	<u>P5</u>
<u>1. 畜産経営体質強化促進計画 (2)生活の計画</u>	<u>P6</u>
<u>1. 畜産経営体質強化促進計画 (3)新規投資所要資金内訳</u>	<u>P7</u>
<u>1. 畜産経営体質強化促進計画 (4)買掛未払金</u>	<u>P8</u>
<u>1. 畜産経営体質強化促進計画 (5)家畜・飼料の棚卸額</u>	<u>P9</u>
<u>1. 畜産経営体質強化促進計画 (6)流通資産</u>	<u>P10</u>
2. 経営収支計画		
<u>2. 経営収支計画(個人)・償還財源算出表(資金繰り)</u>	<u>P11</u>
<u>2. 経営収支計画(法人)・償還財源算出表(資金繰り)</u>	<u>P12</u>
3. 資金計画		
<u>3. 資金計画・(1)借換後の計画</u>	<u>P13</u>
<u>3. 資金計画・(2)畜産経営体質強化支援資金借換額の内訳</u>	<u>P14</u>

4. 既往借入金年次別約定償還表	
借換前	
4. 既往借入金年次別約定償還表	・ ・ ・ ・ ・ P15
4. 既往借入金年次別約定償還表(その他)	・ ・ ・ ・ ・ P16
借換後	
4. 既往借入金年次別約定償還表	・ ・ ・ ・ ・ P17
4. 既往借入金年次別約定償還表(その他)	・ ・ ・ ・ ・ P18
5. 畜産経営体質強化計画	
5. 畜産経営体質強化計画 (1)経営体の概要	・ ・ ・ ・ ・ P19
5. 畜産経営体質強化計画 (2)法人の概要	・ ・ ・ ・ ・ P20
5. 畜産経営体質強化計画 (2)経営の概況(個人)	・ ・ ・ ・ ・ P21
5. 畜産経営体質強化計画 (2)経営の概況(法人)	・ ・ ・ ・ ・ P22
5. 畜産経営体質強化計画 (3.4)畜産経営体質強化支援資金で借り換える資金の契約内容	・ ・ ・ ・ ・ P23
5. 畜産経営体質強化計画 (5)畜産クラスター計画における借入希望者の位置づけと役割	・ ・ ・ ・ ・ P24
5. 畜産経営体質強化計画 (5)地域の畜産における借入希望者の位置づけと役割	・ ・ ・ ・ ・ P25
5. 畜産経営体質強化計画 (6)畜産経営の収益性を向上させるための事業計画	・ ・ ・ ・ ・ P26
5. 畜産経営体質強化計画 (7)地域の関係者、関係機関等による支援内容	・ ・ ・ ・ ・ P27
5. 畜産経営体質強化計画 (8)実現のための取組内容	・ ・ ・ ・ ・ P28
Ⅲ. 入力シートの説明(検算シート)	
検算シート	・ ・ ・ ・ ・ P29

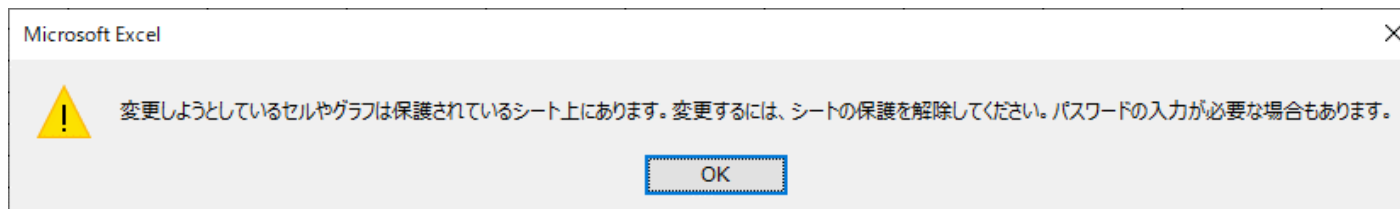
I. 入力シート使用の基本説明

この説明書では例として、『畜産経営体質強化支援資金（酪農・肉用牛）』で『令和元年度計画』の『中畜太郎』を新規作成する場合を説明しています。年次更新を行った場合は、各入力シートの過去の実績・前年度計画が灰色となり、閲覧のみ可能になります。

【注意】 システムの起動中は、他にエクセルを起動しないようにして下さい。
計画書エクセルシステム以外にエクセルが起動していると、正常に動作しない場合があります。
必ず他にエクセルが起動していない事を確認してから使用して下さい。

1. 入力可・不可の説明

- 1) 表頭・表側は基本的に入力できません。
- 2) 灰色の部分は自動計算項目のため入力できません。
年次更新を行った場合は、各入力シートの過去の実績・前年度計画が灰色となり、閲覧のみ可能になります。
- 3) 黄色の部分は入力することができます。
- 4) 入力できない場所に入力しようとすると、以下のメッセージが表示されます。

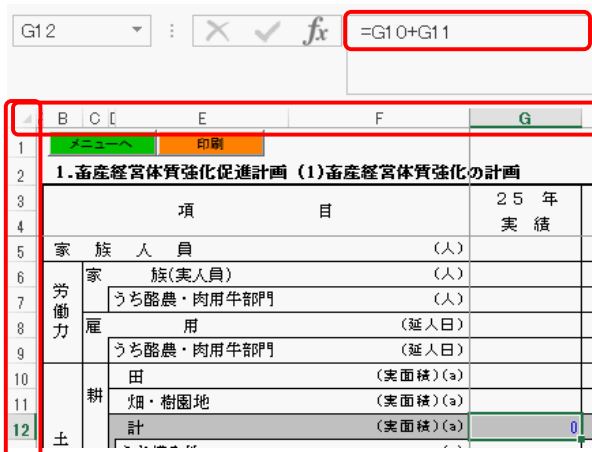


2. 数値を入力する際の注意事項

- 1) 数値を入力する際は、直接その値を入力してください。
- 2) 「数式」を入力した場合、計算結果が正しく表示されなくなる可能性があります。
- 3) 自動計算項目の算式は数式バーにも表示されますが、詳細は『算式説明書』を参照してください。

3. 「数式バー」と「見出し」

- 1) 数式バーが表示します。計算式の参考にしてください。
- 2) 計算式の補助として「見出し」が表示します。



4. 各シートの[印刷]ボタン

各シートの入力内容を[印刷]ボタンでも印刷できます。
複数シートを同時に印刷する場合はメインメニューへ戻り「データ入力印刷」をお使いください。
また、「計画書印刷」では提出用形式での印刷が行えます。



5. コピーペーストする際の注意事項

コピーペーストする際には、貼り付け時に「形式を選択して貼り付け」を選択し、「値」を選択し、貼り付けを行ってください。

6. スクロールバーの操作説明

入力シートによっては、画面に全てを表示しきれないものがあります。
その場合はスクロールバーを使用し、上下左右に動かしてください。

例) 1. 畜産経営体質強化促進計画 (1)畜産経営体質強化の計画

項 目		28年 実績	29年 実績	30年 実績	元年 計画	2年 計画	3年 計画	4年 計画	5年 計画
家族人員	(人)								
労働力	家族(実人員)	(人)							
	うち酪農・肉用牛部門	(人)							
雇用	(延人日)								
	うち酪農・肉用牛部門	(延人日)							
耕地	田	(実面積)(a)							
	畑・樹園地	(実面積)(a)							
計	(実面積)(a)	0	0	0	0	0	0	0	0
土地 利用 面積	うち借入地	(a)							
	飼料作物作付延面積	(a)							
採草放牧地	(実面積)(a)								
うち借入地	(a)								
山林原野	(実面積)(a)								
うち借入・共同利用地	(a)								

スクロールバーを矢印の方向に動かしてください。

7. シート切り替えの操作説明

シート名を選択することで、表示するシートを切り替えることができます。

ここでは例として、「1-2生活の計画」シートから「1-3新規投資所要資金内訳」シートへ表示の切り替えを行います。

1) 下図では、「1-2生活の計画」シートを表示しています。

その状態から「1-3新規投資所要資金内訳」シートを選択します。

2) 「1-3新規投資所要資金内訳」シートに表示が切り替わりました。

項目		食料費	住居費	光熱水道費	被服費	教育費	耐久消費財購入費	娯楽交際費
28年	実績							
29年	実績							
30年	実績							
元年	計画							
2年	計画							
3年	計画							
4年	計画							



項目	事業内容	事業費	資金名・貸付条件
元年	計画		
2年	計画		
3年	計画		
4年	計画		
5年	計画		
6年	計画		
7年	計画		
8年	計画		

1. 畜産経営体質強化促進計画 (2)生活の計画

1. 畜産経営体質強化促進計画の「生活の計画」ボタンを選択すると、以下の入力シート（シート名：1-2生活の計画）が表示されます。

※法人経営の際はシートが表示されません。

1-畜産経営体質強化促進計画 (2)生活の計画

(単位：千円)

項	目	食料費	住居費	光熱水道費	被服費	教育費	耐久消費財購入費	娯楽交際費	その他	家計費合計	備考
28年	実績									0	
29年	実績									0	
30年	実績									0	
元年	計画									0	
2年	計画									0	
3年	計画									0	
4年	計画									0	
5年	計画									0	
6年	計画									0	
7年	計画									0	
8年	計画									0	
9年	計画									0	
10年	計画									0	
11年	計画									0	

灰色の部分は、自動計算項目のため入力できません。

(注) 1 現金収支に係る金額を記入する。「4. 既往借入金年次別約定償還表」で生活に関わる借入金の償還額は本表に記入しない。
2 その他には、医療費、交通費、臨時費等を記入する。

シート名

▶	1-1経営体質強化の計画	1-2生活の計画	1-3新規投資所要資金内訳	1-4買掛未払金	1-5家畜・飼料の棚卸額	1-6流通資産	2-1経営収支計画・個人
---	--------------	----------	---------------	----------	--------------	---------	--------------

1. 畜産経営体質強化促進計画 (3)新規投資所要資金内訳

1. 畜産経営体質強化促進計画の「新規投資所要資金内訳」ボタンを選択すると、以下の入力シート（シート名：1-3新規投資所要資金内訳）が表示されます。

1.畜産経営体質強化促進計画 (3)新規投資所要資金内訳

(単位：千円)

項 目	事業内容	事業費	資金名・貸付条件	借入額
元年	計画			
2年	計画			
3年	計画			
4年	計画			
5年	計画			
6年	計画			
7年	計画			
8年	計画			
9年	計画			
10年	計画			
11年	計画			

(注)1 新規投資所要資金には、畜舎、構築物、機械を取得等するための借入金を記入し、家畜、飼料等の運転資金を借り入れる場合は本表に記入しない。

シート名

▶	1-1経営体質強化の計画	1-2生活の計画	1-3新規投資所要資金内訳	1-4買掛未払金	1-5家畜・飼料の棚卸額	1-6流通資産	2-1経営
---	--------------	----------	---------------	----------	--------------	---------	-------

1. 畜産経営体質強化促進計画 (4)買掛未払金 (営農勘定・預託勘定等の貸越額を含む。)

1. 畜産経営体質強化促進計画の「買掛未払金」ボタンを選択すると、以下の入力シート (シート名: 1-4買掛未払金) が表示されます。

The screenshot shows an Excel spreadsheet with the following structure:

- Row 1: Buttons for 'メニューへ' (Menu) and '印刷' (Print).
- Row 2: Title '1. 畜産経営体質強化促進計画 (4)買掛未払金 (営農勘定・預託勘定等の貸越額を含む。)'
- Row 3: Unit '(単位: 千円)'
- Row 4: Headers for '借入先' (Lender), '年月(見込)' (Term), '年利率(%)' (Interest Rate), and '貸越額' (Overdue Amount).
- Row 16: Summary row labeled '計' (Total).

Callouts and notes:

- A red box highlights the '年月(見込)' header with the note: '※見込み年月は手入力です、年次更新処理で自動変更されませんのでご注意ください。' (Note: Estimated term is manual input, not automatically updated).
- A callout box points to the '年月(見込)' column: '年月(見込)は入力可能項目です。' (Term is an inputable item).
- A callout box points to the '年月(見込)' column: '※見込み年月は手入力です、年次更新処理で自動変更されませんのでご注意ください。' (Note: Estimated term is manual input, not automatically updated).
- A callout box points to the '計' row: '灰色の部分は、自動計算項目のため入力できません。' (Greyed-out areas are for automatic calculation and cannot be input).
- A callout box points to the sheet tab '1-4買掛未払金' at the bottom: 'シート名' (Sheet Name).

1. 畜産経営体質強化促進計画 (5)家畜・飼料の棚卸額

1. 畜産経営体質強化促進計画の「家畜・飼料の棚卸額」ボタンを選択すると、以下の入力シート（シート名：1-5家畜・飼料の棚卸額）が表示されます。

メニューへ 印刷

1. 畜産経営体質強化促進計画 (5)家畜・飼料の棚卸額
(単位：千円)

※見込み年月は手入力です、年次更新処理で自動変更されませんのでご注意ください。

品目	年月(見込)	
	数量	金額
計		

(注)棚卸額に成畜は含めない。

シート名

1-1経営体質強化の計画 | 1-2生活の計画 | 1-3新規投資所要資金内訳 | 1-4買掛未払金 | 1-5家畜・飼料の棚卸額 | 1-6流通資産 | 2-1経営収支計

年月（見込）は入力可能項目です。

※見込み年月は手入力です、年次更新処理で自動変更されませんのでご注意ください。

灰色の部分は、
自動計算項目のため
入力できません。

シート名

1. 畜産経営体質強化促進計画 (6) 流通資産

1. 畜産経営体質強化促進計画の「流通資産」ボタンを選択すると、以下の入力シート（シート名：1-6流通資産）が表示されます。

項目		年月(見込)
手持現金		
貯蓄	預貯金	農協貯金
		その他預貯金
		小計
	積立金	農協共済
		その他積立金
		小計
貸付金		
有価証券		
計		0
売掛未収入金		
合計		0

年月(見込)は入力可能項目となっています。

※見込み年月は手入力です、年次更新処理で自動変更されませんのでご注意ください。

灰色の部分は、自動計算項目のため入力できません。

シート名

1-6流通資産

2. 経営収支計画(個人)・償還財源算出表(資金繰り)

借受者情報入力画面で、経営区分を「1. 家族」に設定している場合、2. 経営収支計画の「償還財源算出表」ボタンを選択すると以下の入力シート（シート名：2-1経営収支計画・個人）が表示されます。

借受者情報入力画面については、『(体質強化)マニュアル_操作説明書[新規入力者用]』の「VI. 借受者情報入力」を参照してください。

2.経営収支計画(個人)・償還財源算出表(資金繰り)

項 目	28年	29年	30年	元年	2年	3年
収入						0
経費						0
農畜産物						
経費から差し引く果樹牛馬等の育成費						
計		0	0	0	0	0
差引金額		0	0	0	0	0
所得税						
資産処分・預貯金充当						
家計費						
償還財源		0	0	0	0	0
修正償還財源						
新しい経営展開に伴い必要となる支出						

- (注) 1 個人経営は、所得税青色申告決算書の損益計算書を基に記入する。
 2 修正償還財源 (T)は、(1)-(5)+(8)+(7)-(13)+(14)-(15)で算出された額。
 3 (T)が「8 資金計画・(1)借換後の計画」の償還財源 (T)となる。
 4 「収入」の「その他部門」には「畜産部門」以外の収入を記入し、算出基礎に、米、野菜等具体的に記入する。

シート名

1-5家畜・飼料の棚卸額	1-6流通資産	2-1経営収支計画・個人	3-1借換後の計画	3-2借換額内訳	4-
--------------	---------	--------------	-----------	----------	----

(単位：千円)

11年	算出基礎
計画	
0	
0	
0	
0	
0	

灰色の部分は、
自動計算項目のため
入力できません。

修正入力欄は「修正償還財源」の値を直接入力することができます。

※修正入力では、空白と0入力の意味は異なりますのでご注意ください。

- ①修正入力欄が空白の場合
計算で求めた値が「修正償還財源」となります。
- ②修正入力欄に0を入力した場合
0が「修正償還財源」の値となります。

2. 経営収支計画（法人）・償還財源算出表（資金繰り）

借受者情報入力画面で、経営区分に「2 法人」を選択した場合、2. 経営収支計画の「償還財源算出表」ボタンを選択すると以下の入力シート（シート名：2-1経営収支計画・法人）が表示されます。

借受者情報入力画面については、『(体質強化)マニュアル_操作説明書[新規入力者用]』の「VI. 借受者情報入力」を参照してください。

2. 経営収支計画（法人）・償還財源算出表（資金繰り）

項 目		28年 実績	29年 実績	30年 実績	元年 計画	2年 計画	3年 計画
売上高	畜産部門						
	その他部門						
	計	(1) 0	0	0	0	0	0
売上原価	期首棚卸高	(2)					
	当期製造原価	(3)					
	うち家畜購入費						
	うち飼料購入費						
	うち減価償却費	(4)					
	期中成畜振替額	(5)					
期末棚卸高	(6)						0
売上							0
販売費及 一般管理費	うち営業						0
	うち非営業						0
事業外	うち国内						0
	うち海外						0
経常利益	(10)+(11)-(12)	(14) 0	0	0	0	0	0
法人税	(15)						
資産処分・預貯金充当	(16)						
償還財源	(14)-(15)+(16)	(17) 0	0	0	0	0	0
修正償還財源	計 算 (T)	0	0	0	0	0	0
	修正入力 (T)						
新しい経営展開に伴い必要となる支出		(18)					

「3-1借換後の計画」提出様式でもある「5-2経営の概況」からも参照している項目です。
値を変更すると「3-1、5-2」の値にも反映されます。

詳細は、中畜ホームページ掲載の「算式説明書」参照してください。

(単位：千円)

11年 計画	算 出 基 礎
0	
0	
0	
0	
0	

灰色の部分は、自動計算項目のため入力できません。

修正入力欄は「修正償還財源」の値を直接入力することができます。
 ※修正入力では、空白と0入力の意味は異なりますのでご注意ください。
 ①修正入力欄が空白の場合
 計算で求めた値が「修正償還財源」となります。
 ②修正入力欄に0を入力した場合
 0が「修正償還財源」の値となります。

シート名

3. 資金計画・(1)借換後の計画

3. 資金計画の「借換後の計画」ボタンを選択すると、以下の入力シート（シート名：3-1借換後の計画）が表示されます。

3.資金計画・(1)借換後の計画 (単位：千円)

既往年	28年						29年		30年		元年		2年		3年	
	借換額	元金	元金	元金	元金	元金	元金	元金	元金	元金	元金	元金	元金	元金	元金	
既定年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
約定償還額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
系統・その他資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
非対象資金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
28年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上段 前年度計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
29年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上段 前年度計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
30年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上段 前年度計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
元年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
上段 前年度計画	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
(%)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
償還額計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
前期繰越	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
償還財源	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差引	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
対策額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
実質不足	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

表側に表示されている年度は貸付年度です。
上段の黄色部分は前年度計画です。
今年度計画は下段に入力して下さい。

① ②

■償還額の自動計算のための入力方法
図の①～④を入力すると、各年の償還額が自動計算されます。
①利率を入力してください。
②償還額を入力してください
③償還期間を入力してください
④据置期間を入力してください

「2-1経営収支計画」からも参照している項目です。
値を変更する場合は「2-1経営収支計画」を修正してください。
詳細は「算式説明書」参照してください。

■修正入力について
修正入力に入力がある場合、修正入力の値が参照されます。
修正入力に入力がない場合、計算の値で求めた値が参照されます。
※修正入力では、空白と0入力の意味は異なりますのでご注意ください。
・修正入力欄が空白の場合
計算で求めた値が参照されます。
・修正入力欄に0を入力した場合
0が参照されます。

灰色の部分は、自動計算項目のため入力できません。

シート名

3. 資金計画・(2)畜産経営体質強化支援資金借換額の内訳

3. 資金計画の「借換額内訳」ボタンを選択すると、以下の入力シート（シート名：3-2借換額内訳）が表示されます。

3.資金計画・(2)畜産経営体質強化支援資金借換額の内訳

(単位：千円)

区 分	農業近代化資金	公庫資金	その他制度資金	農協系統一般資金	一般金融機関資金	計
28年度						0
29年度						0
30年度						0
元年度						0
2年度						0
3年度						0
4年度						0
5年度						0
6年度						0
7年度						0
8年度						0
合計	0	0	0	0	0	0

注1 借換額を資金別に記入する。

2 「4.就住借入金年次別約定償還表」の資金用途欄をチェックし、酪農・肉用牛経営に係る資金であることを確認する。

表側に表示されている年度は貸付年度です。

灰色の部分は、自動計算項目のため入力できません。

シート名

3-1借換後の計画 | **3-2借換額内訳** | 4借換前償還表 | 4-1借換前償還表(その他) | 4借換後償還表 | 4-1借換後償還表

4. 既往借入金年次別約定償還表(借換前)

4. 既往借入金年次別約定償還表(借換前)の「年次別約定償還表」ボタンを選択すると、以下の入力シート(シート名:4借換前償還表)が表示されます。

4. 既往借入金年次別約定償還表(借換前)

資金名		借入額	(うち)				
農業近代化資金							
	元金						
	元金						
	元利金						
	元金						
	元利金						
	元金	0	0	0	0		
その他計	0						
小計		0					
公庫	<input type="checkbox"/> 対象						
	<input type="checkbox"/> 対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						
その他計(対象資金)	0						
その他計(非対象資金)	0						
小計(対象資金)	0						
小計(非対象資金)	0						
小計	0						
その他	<input type="checkbox"/> 非対象						
	<input type="checkbox"/> 非対象						

借入資金が全て入力しきれない場合、残りの資金は「4-1借換前償還表(その他)」シートに入力してください。そこに入力した値は、各資金のその他計に集計されます。

資金名を入力してください。

シート「4-1借換前償還表(その他)」で公庫資金を選択したものの合計値を計算しています。非対象を選択していない入力は「その他計(対象資金)」、非対象を選択した入力は「その他計(非対象資金)」に反映されます。

公庫資金の小計を計算しています。非対象を選択していない入力は「小計(対象資金)」非対象を選択した入力は「小計(非対象資金)」で合計値を計算しています。

シート名

(単位:千円)

資金充当		資金の用途	
11年末	部門	比率	
11年	28年末		

灰色の部分は、自動計算項目のため入力できません。

4. 既往借入金年次別約定償還表(借換前)

4. 既往借入金年次別約定償還表(借換前)の「その他入力」ボタンを選択すると、以下の入力シート(シート名: 4借換前償還表(その他))が表示されます。

4. 既往借入金年次別約定償還表(借換前)

(単位: 千円)

区分	資金名	番号	借入額	借入期限 (〇年~〇年)	うち 据置期間 〇年	利率						資金充当		資金の使途
							28年	29年	30年	11年	28年末	11年末	部門	
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							

資金名を入力してください。

【▼】のボタンを押すと資金区分がリストで表示されます。
 ※「4借換前償還表」シートに入力しきれない資金のみを入力してください。
 指定した資金区分ごとに値を集計し、「4借換前償還表」シートの「その他計」に計上します。

資金区分リストで「空白」「農業近代化資金」「畜産特別資金」以外を選択時、チェックボックスの切替が可能になります。
 非対象を選択していない入力シート「4借換前償還表」の「その他計(対象資金)」、非対象を選択した入力シート「4借換前償還表」の「その他計(非対象資金)」に反映されます。

4-1借換前償還表(その他)

シート名

4. 既往借入金年次別約定償還表(借換後)

4. 既往借入金年次別約定償還表(借換後)の「その他入力」ボタンを選択すると、以下の入力シート(シート名: 4借換後償還表(その後))が表示されます。

4. 既往借入金年次別約定償還表(借換後)

区分	資金名	番号	借入額	借入期限 (○年～○年)	うち 据置期間 ○年)	利率						資金充当		資金の使途
							28年	29年	30年	11年	28年末	11年末	部門	
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	農業近代化資金						元金							
	公庫資金						元利金							
	その他制度資金(除く畜特)						元金							
	畜産特別資金						元金							
	長期(1年を越えるもの)						元利金							
	短期(1年以内のもの)						元金							
	一般金融機関資金						元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象			~			元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元金							
	<input checked="" type="checkbox"/> 対象						元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元利金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元金							
	<input type="checkbox"/> 非対象						元利金							

(単位:千円)

資金名を入力してください。

【▼】のボタンを押すと資金区分がリストで表示されます。

※ 「4借換後償還表」シートに入力しきれない資金のみを入力してください。指定した資金区分ごとに値を集計し、「4償還表」シートの「その他計」に計上します。

資金区分リストで「空白」「農業近代化資金」「畜産特別資金」以外を選択時、チェックボックスの切替が可能になります。

非対象を選択していない入力シート「4借換後償還表」の「その他計(対象資金)」、非対象を選択した入力シート「4借換後償還表」の「その他計(非対象資金)」に反映されます。

シート名

3-2借換額内訳 | 4借換前償還表 | 4-1借換前償還表(その他) | 4借換後償還表 | 4-1借換後償還表(その他) | 5-1...

5. 畜産経営体質強化計画 (1) 経営体の概要

借受者情報入力画面で経営区分に「1 家族」を選択した場合、5. 畜産経営体質強化計画の「経営体の概要」ボタンを選択すると、以下の入力シート（シート名：5-1経営体の概要）が表示されます。

労働力構成 (括弧内は、経営主の家族は続柄、それ以外は性別を記入)	年齢 (才)	酪農・肉用牛経営 の従事年数(年)	年間従事日数 (日)
経営主(本人)	0		
従業員()			
従業員()			
従業員()			
従業員()			
従業員()			
計			

※後継者は現に酪農・肉用牛経営に従事していること

借受者情報入力画面で登録した内容を参照しているため、入力できません。修正する場合は、借受者情報入力画面から行ってください。

黄色の部分は入力できます。

計画書印刷「畜産経営体質強化計画(総括表)」がプレビュー(PDF出力)されます。

経営主の家族は続柄、それ以外は性別を入力してください

シート名

5. 畜産経営体質強化計画 (2) 法人の概要

借受者情報入力画面で経営区分に「2 法人」を選択した場合、5. 畜産経営体質強化計画の「法人の概要」ボタンを選択すると、以下の入力シート（シート名：5-1法人の概要）が表示されます。

1 法人の概要			
労働力構成 (括弧内は、性別を記入)	年齢 (才)	酪農・肉用牛経営 の従事年数(年)	年間従事日数 (日)
役員()			
役員()			
従業員()			
従業員()			
従業員()			
従業員()			
計	0		

性別を入力してください

借受者情報入力画面で登録した内容を参照しているため、入力できません。修正する場合は、借受者情報入力画面から行ってください。

黄色の部分は入力できます。

計画書印刷「畜産経営体質強化計画(総括表)」がプレビュー (PDF出力) されます。

シート名

5. 畜産経営体質強化計画 (2) 経営の概況

借受者情報入力画面で経営区分に「1 家族」を選択した場合、5. 畜産経営体質強化計画の「経営の概況」ボタンを選択すると、以下の入力シート（5-2経営の概況・個人）が表示されます。

メニューへ 印刷 [経営体質強化計画]PDF出力

2 経営の概況

項目		28年実績	29年実績	30年実績	
飼養頭数	乳用牛(うち経産牛)	頭	()	()	
	肉専用種繁殖雌牛	頭			
	肉専用種肥育牛	頭			
	交雑種肥育牛	頭			
	交雑種ほ育育成牛	頭			
	乳用種肥育牛	頭			
	乳用種ほ育育成牛	頭			
生産状況	計画書印刷「畜産経営体質強化計画(総括表)」がプレビュー(PDF出力)されます。				
	子牛出荷頭数(平均価格)	頭(千円)	()	()	
	肉専用種肥育	導入頭数(平均価格)	頭(千円)	()	()
		出荷頭数(//)	頭(千円)	()	()
		1日当たり増体量	kg		
	事故率	%			
	交雑種肥育	導入頭数(平均価格)	頭(千円)	()	()
		出荷頭数(//)	頭(千円)	()	()
		1日当たり増体量	kg		
	必須種肥育	導入頭数(平均価格)	頭(千円)	()	()
出荷頭数(//)		頭(千円)	()	()	
事故率		%			
乳用種肥育	導入頭数(平均価格)	頭(千円)	()	()	
	出荷頭数(//)	頭(千円)	()	()	
	1日当たり増体量	kg			
ほ育育成	導入頭数(平均価格)	頭(千円)	()	()	
	出荷頭数(//)	頭(千円)	()	()	
	事故率	%			
経営収入	畜産部門	千円			
	その他部門	千円			
	①小計	千円	0	0	
	②期首	千円			
	③期末	千円			
経営支出	④計(①-②+③)	千円	0	0	
	⑤経費	千円			
	うち家畜購入費	千円			

11年計画	備考	
()	飼料・牧草	その他
	とうもろこし 延べ ha	米 ha
	稲WCS 延べ ha	果樹 ha
	飼料用米 延べ ha	野菜 ha
	延べ ha	ha
	延べ ha	ha

← 当該年に導入する(した)頭数

← 当該年に導入する(した)頭数

← (した)頭数

← (した)頭数

← (した)頭数

シート名

5-2経営の概況・個人

灰色の部分は、自動計算項目のため入力できません。
 修正する場合は、参照元の値を変更してください。
 「1-1経営体質強化の計画」「2-1経営収支計画」「3-1借換後の計画」「4借換前償還表」「4借換後償還表」からも参照している項目です。
 値の詳しい参照場所については、『算式説明書』を参照してください。

黄色の部分は入力できます。

5. 畜産経営体質強化計画 (2) 経営の概況

借受者情報入力画面で経営区分に「2 法人」を選択した場合、5. 畜産経営体質強化計画の「経営の概況」ボタンを選択すると、以下の入力シート（5-2経営の概況・法人）が表示されます。

印刷 [経営体質強化計画PDF出力]

2 経営の概況

項目		28年実績	29年実績	30年実績
飼養頭数	乳用牛(うち経産牛)	頭	()	()
	肉専用種繁殖雌牛	頭		
	肉専用種肥育牛	頭		
	交雑種肥育牛	頭		
	交雑種ほ育育成牛	頭		
	乳用種肥育牛	頭		
	乳用種ほ育育成牛	頭		
産状	出荷頭数(〃)	頭(千円)	()	()
	1日当たり増体量	kg		
	事故率	%		
	導入頭数(平均価格)	頭(千円)	()	()
	出荷頭数(〃)	頭(千円)	()	()
	1日当たり増体量	kg		
	事故率	%		
	導入頭数(平均価格)	頭(千円)	()	()
	出荷頭数(〃)	頭(千円)	()	()
	事故率	%		
概況	導入頭数(平均価格)	頭(千円)	()	()
	出荷頭数(〃)	頭(千円)	()	()
	1日当たり増体量	kg		
	事故率	%		
	導入頭数(平均価格)	頭(千円)	()	()
	出荷頭数(〃)	頭(千円)	()	()
経営	畜産部門	千円		
	其他部門	千円		
	①計	千円		
	②期首棚卸高	千円		
	③当期製造原価	千円		
	うち家畜購入費	千円		
	うち飼料購入費	千円		
	うち減価償却費	千円		
	④期中成畜振替額	千円		
	⑤期末棚卸高	千円		
⑥計 (②+③-④-⑤)	千円	0	0	
取	⑦売上総利益(⑥-⑦)	千円	0	0
	⑧販売費及び一般管理費	千円		

11年計画

	備考	ha	ha
飼料・牧草	米	ha	ha
とうもろこし		ha	ha
稲WCS	果樹	ha	ha
飼料用米	野菜	ha	ha
		ha	ha
		ha	ha

計画書印刷「畜産経営体質強化計画(総括表)」がプレビュー(PDF出力)されます。

黄色の部分は入力できます。

灰色の部分は、自動計算項目のため入力できません。修正する場合は、参照元の値を変更してください。「1-1経営体質強化の計画」「2-1経営収支計画」「3-1借換後の計画」「4借換前償還表」「4借換後償還表」からも参照している項目です。値の詳しい参照場所については、『算式説明書』を参照してください。

シート名

4借換後償還表 4-1借換後償還表(その他) 5-1法人の概要 5-2経営の概況・法人

5-7支援内容 5-8実現のための取組内容 核算シート ...

5. 畜産経営体質強化計画 (3, 4) 畜産経営体質強化支援資金で借り換える資金の契約内容

5. 畜産経営体質強化計画の「借換資金の内容・必要支出」ボタンを選択すると、以下の入力シート (5-3.4借換資金の内容・必要支出) が表示されます。

メニュー 印刷 **畜産経営体質強化計画PDF出力**

3 畜産経営体質強化支援資金で借り換える資金の契約内容

年	借換対象資金名	借入年(年)	金融機関名	資金の用途	前年末残高(千円)	当年約定償還額(千円)	約定償還月(月)	最終償還年(年)	今回借換額(千円)
28年									0
29年									0
計									0
30年									0
計									0
元年									0
計									0

計画書印刷「畜産経営体質強化計画(総括表)」がプレビュー (PDF出力) されます。

8年

年	借換額(千円)	借入年(年)	金融機関名	資金の用途	前年末残高(千円)	当年約定償還額(千円)	約定償還月(月)	最終償還年(年)	今回借換額(千円)
8年									0
計									0

計算結果を表示するため、入力できません。

4 新しい経営展開に伴い必要となる支出の内容

(1) 借入金

年	資金名	借入予定年(年)	金融機関名	資金の用途	借入予定額(千円)	年あたり約定償還額(千円)	償還期間(うち据置期間)		
							年	年	年
28年					0	0	年	年	年
計					0	0	年	年	年
29年					0	0	年	年	年
計					0	0	年	年	年
30年					0	0	年	年	年
計					0	0	年	年	年
元年					0	0	年	年	年
計					0	0	年	年	年

(2) その他

年	具体的な支出内容	年あたり支出額(千円)
28年		0
計		0
29年		0
計		0
30年		0
計		0
元年		0
計		0

8年

年	借換額(千円)	借入年(年)	金融機関名	資金の用途	前年末残高(千円)	当年約定償還額(千円)	約定償還月(月)	最終償還年(年)	今回借換額(千円)
8年									0
計									0

シート

5-3.4借換資金の内容・必要支出

3-2借換額内訳 | 4借換前償還表 | 4-1借換前償還表(その他) | 4借換後償還表 | 4-1借換後償還表(その他) | 5-1経営体の概要 | 5-2経営の概況・個人 | 5-5借入 ...

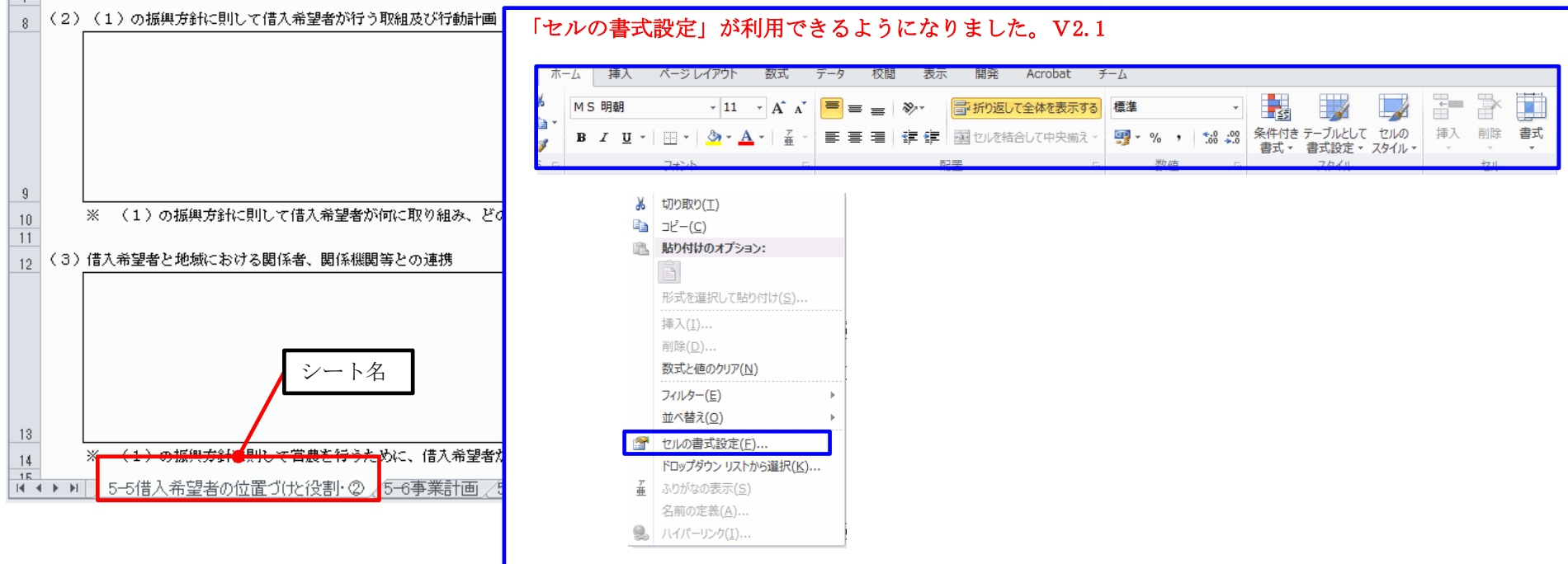
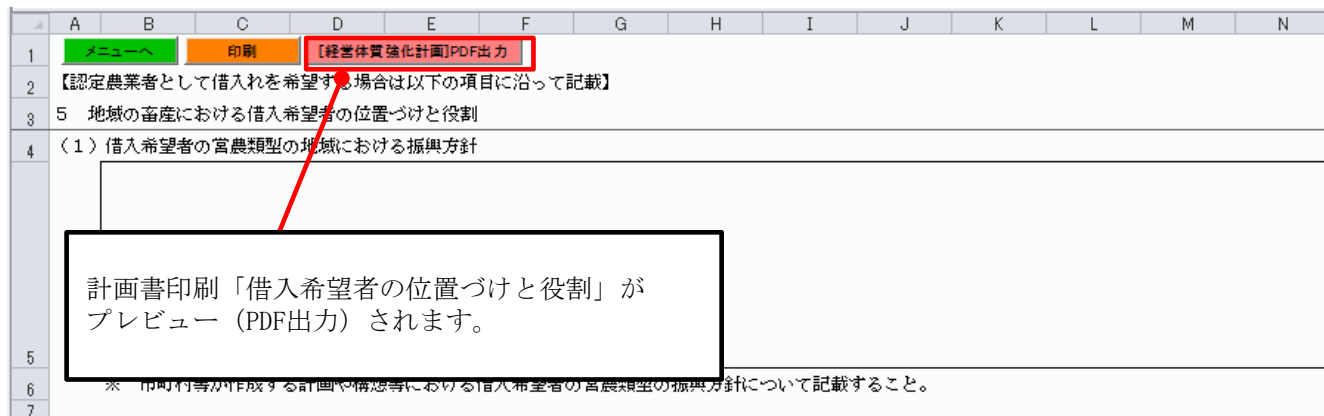
5. 畜産経営体質強化計画 (5) 畜産クラスター計画における借入希望者の位置づけと役割
 借受者情報入力画面で「①畜産クラスター計画に位置づけられた中心的な経営体」を選択した場合、
 5. 畜産経営体質強化計画の「借入希望者の位置づけと役割」ボタンを選択すると、
 以下の入力シート（5-5借入希望者の位置づけと役割・①）が表示されます。

「セルの書式設定」が利用できるようになりました。V2.1

シート

5. 畜産経営体質強化計画 (5) 地域の畜産における借入希望者の位置づけと役割

借受者情報入力画面で「②認定農業者」を選択した場合、5. 畜産経営体質強化計画の「借入希望者の位置づけと役割」ボタンを選択すると、以下の入力シート（5-5借入希望者の位置づけと役割・②）が表示されます。



5. 畜産経営体質強化計画 (6) 畜産経営の収益性を向上させるための事業計画

5. 畜産経営体質強化計画の「事業計画」ボタンを選択すると、以下の入力シート（5-6事業計画）が表示されます。

メニューへ 印刷 [経営体質強化計画]PDF出力

6 畜産経営の収益性を向上させるための事業計画

(1) 事業計画の内容

計画書印刷「事業計画」がプレビュー (PDF出力) されます。

※ 生産コストの削減、高付加価値化、新規需要の創出

(2) 施設整備等の計画

	○○○整備 ○○○整備
規 模	○○m ² (○○頭規模) × ○棟 ○○m ² (○○頭規模) × ○棟
事 業 費	千円 千円
資金調達方法	○○○資金 (千円) ○○○資金 (千円) ○○○資金 (千円)
取得予定時期	平成○○年○月 平成○○年○月

※ 規模、事業費、資金調達方法、取得予定時期

(3) 事業計画と畜産経営体質強化支援資金による借換

シート

※ 事業計画を進める上で、なぜ1に換えが必要となるのか、なぜ2に記載した畜産経営体質強化支援資金借入額が必要なのかについて、具体的かつ明確に記載すること。

5-5借入希望者の位置づけ(役割) 5-6事業計画 5-7支援内容 5-8実現のための取組内容 換算シート

5. 畜産経営体質強化計画 (7) 地域の関係者、関係機関等による支援内容

5. 畜産経営体質強化計画の「支援内容」ボタンを選択すると、以下の入力シート (5-7支援内容) が表示されます。

1	A	B	C	D
2		メニューへ	印刷	[経営体質強化計画]PDF出力
3		7 地域の関係者、関係機関等による支援内容		
4		関係者、関係機関等の名称	借入希望者との関係	関係者、関係機関等による支援内容
5				
6				
7				
8				
9				
10		※ 地域の関係者、関係機関等の具体的などのような支援を行うかを記載すること。		
11		シート名	借入希望者との関係、借入希望者の畜産経営の収益性を向上させるために	

計画書印刷「支援内容」がプレビュー (PDF出力) されます。

「セルの書式設定」が利用できるようになりました。V2.1

シート名

5-7支援内容

5. 畜産経営体質強化計画 (8) 実現のための取組内容

5. 畜産経営体質強化計画の「実現のための取組内容」ボタンを選択すると、以下の入力シート（5-8実現のための取組内容）が表示されます。

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	メニューへ	印刷	[経営体質強化計画]PDF出力					
2	8 定量的な成果目標及び成果目標を実現するための取組の内容							
3	(1) 定量的な成果目標							
4	成 果 目 標							
		1年目 (平成〇年)	2年目 (平成〇年)	3年目 (平成〇年)	4年目 (平成〇年)	5年目 (平成〇年)		
8	○○○							
9	○○○							
10	※ 成果指標の内容並びに定量的な成果目標							
11	(2) 成果目標を実現するための取組の内容							
12								
13		1年目						
14		2年目						
15		3年目						
16		4年目						
17		5年目						
22								
23	※ 成果目標の達成のための毎年の取組内容をExcelで記載すること。							
24								

計画書印刷「実現のための取組内容」がプレビュー (PDF出力) されます。

「セルの書式設定」が利用できるようになりました。V2.1

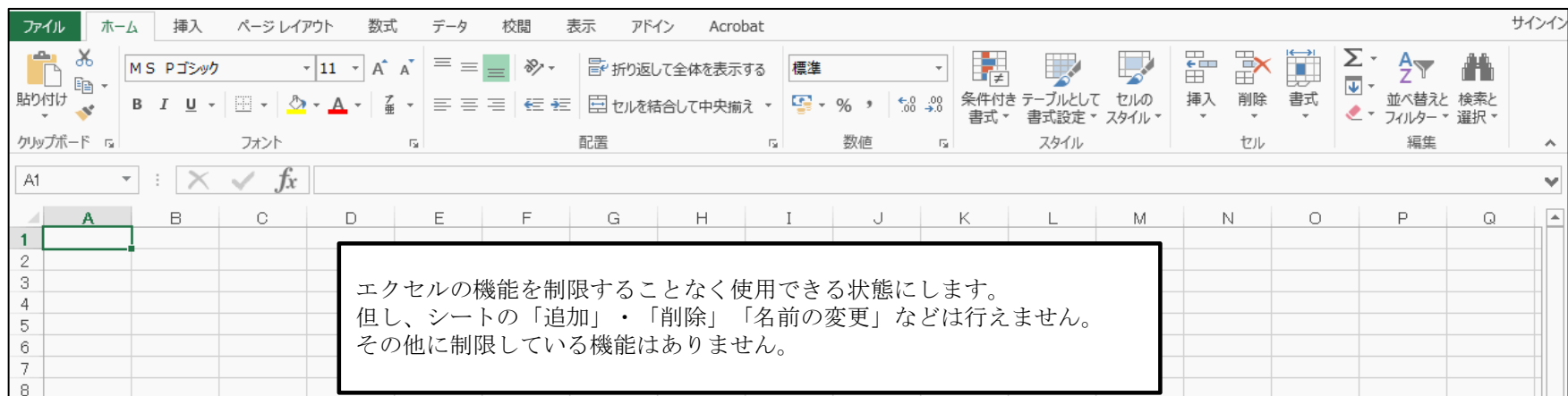
シート名

5-8実現のための取組内容

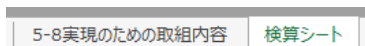
Ⅲ. 入力シートの説明(検算シート)

検算シート

メモ欄として使用する白紙のシート（シート名： 検算シート）があります。



「5-8実現のための取組内容」の後ろにあります。



年次更新を行った場合、

前年度で検算シートに入力された値および、数式はそのまま保持されます。

※算式の参照先が変わってしまう可能性があります。